



# Ryukoku Cinema



## 「ガザ 素顔の日常」 緊急上映会 & ミニレクチャー

2023年12月12日(火)17:00～20:00

場所：龍谷大学深草キャンパス成就館 Main Theater

対象：学生・教職員、一般

無料・要申込

※定員 300名

本学は2023年10月12日付で「ハマスーイスラエルの紛争に対する声明」を発出しました。ニュースを通じてしか触れることのないガザで、人びとが我々と同様に暮らしているのを想像するとともに、イスラエル、パレスチナ、周辺の様々な立場を理解した上で、大学で学び、または働く人間として考える機会としたいと思います。上映会の開催とともに、中東現代政治の専門家である濱中先生にお話しいただくことを快諾いただきました。貴重な機会、是非一緒に考えましょう。



### ミニレクチャー 濱中新吾先生（法学部） 「イスラエルはなぜガザ攻撃を止めないのか」

<略歴>

山形大学講師、准教授を経て現職。専門は比較政治学、国際政治学、中東現代政治。パレスチナの政治文化研究を出発点に、イスラエル選挙政治、中東権威主義体制の安定性、移民／難民を通じた国家論研究を行っている。

#### 【映画紹介】

穏やかで美しい地中海に面しているガザの気候は温暖で、花やイチゴの名産地。若者たちはサーフィンに興じ、ビーチには老若男女が訪れる。海辺のカフェの飛び切りハイテンションな店主。しかし現実には過酷だ。東京23区の6割の狭い場所に200万人が暮らすガザの住民の約7割が難民で貧困にあえいでいる。イスラエルによる封鎖政策で陸も海も空も自由が奪われたガザは「天井のない監獄」と呼ばれる。「欲しいのは平和と普通の生活」。ガザの人々は普通の暮らしを今日も夢見ている。

#### 【クレジット】

監督：ガリー・キーン、アンドリュー・マコーネル  
プロデューサー：ブレンダン・J・バーン、ガリー・キーン、アンドリュー・マコーネル、ポール・カデュー  
エグゼクティブ・プロデューサー：トレバー・バーニー、クリスティアン・ベーツ、マリーズ・ルイヤー  
撮影監督：アンドリュー・マコーネル 編集：ミック・マホン 音楽：レイ・ファビ  
配給：ユナイテッドピープル 92分/アイルランド・カナダ・ドイツ/2019年/ドキュメンタリー  
<https://unitedpeople.jp/gaza>



申し込みはこちら（前日まで）  
<https://forms.gle/qAoHjjdnfunbopPM7>